様式1

平成30年度指定管理者モニタリング評価表

施　設　名	羽咋勤労者総合福祉センター		
指定管理者	公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター		
住　　所	羽咋市千里浜町カ1番地20	選定方法	非公募
指 定 期 間	平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日		
指定管理料	2，950千円（平成30年度決算額）		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	利用人数の5%増加		

評価項目		評価する内容の詳細	評価 中間	評価 年間	確認方法	備　考
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	現地	・タイムカード、就業報告書（夜間、休日分）で確認
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	現地	・防火管理者講習（6月）、経理研修（2月） ※防火管理者は1名が取得済（令和元年度に1名取得予定）
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。（届出済みの業務委託部分は除く）	A	A	書類	・再委託承認申請書の提出を確認
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	現地	・年度協定書と利用状況報告書や聞取りなどで確認
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	・週2回清掃、年1回ワックスがけ ・除草作業（3回）、除草剤（1回）実施 ・シルバー会員の講習を兼ねて屋外樹木剪定
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	現地	・利用状況報告書で確認
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	現地	・利用状況報告書で確認
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	現地	・備品台帳確認
3	サービス向上への取組状況（アンケート調査による意見及び対応は項目9に）	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	現地	・ホームページ、フェイスブックを利用 施設空き状況を新たに追加
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	現地	・実績報告書及び聞き取りで確認
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	現地	・意見箱を常設 ・平成30年11月～12月にアンケートを実施
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	現地	・苦情等を受けていないか確認

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	現地	・緊急マニュアルや防火管理維持台帳で確認 ・自衛消防訓練実施年2回（9月、3月）実施 ・職員、会員へAEDの講習実施（6月）
		リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	現地	・利用者に対する施設賠償責任保険（日本興亜損保）の加入を契約書にて確認
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	現地	・今年度分・前年度分は事務室（カギ付き）に、それ以前の分は倉庫（カギ付き）に保管
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	現地	・帳簿の区別を確認（システムにて管理）
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	現地	・予算執行状況報告書で確認
		定められた料金を適正に収受しているか。	A	A	現地	・聞き取りによる
7	施設利用状況	前年同期と比較し、利用者数・施設稼動率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	B	A	現地	・利用状況報告書で確認 ・上半期は前年度より利用団体が減少したが、下半期は空調設備設置等により利用団体が増加し、年間の利用者も増加
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	現地	・毎月10日までに、利用状況報告書が提出されている
9	アンケート調査意見及び対応	・平成30年11月～12月に利用者アンケートを実施。 ・要望事項 →和室の空調設備については、平成30年6月設置済み。 →トイレに温水洗浄便座について、平成30年度に1階男女トイレ及び1階多目的トイレ設置済。2階男女トイレに　ついては、令和元年度に設置予定。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・施設の老朽化（築後30年経過）に伴い、軽微なものも含めて修繕箇所が多発している。屋上部分に経年劣化があり、今後防水工事が必要。優先順位を定め、計画的な修繕を行っていく。				
11	今後の管理方針	・立地を活かし、市内外を問わず施設の周知活動を積極的に行い、収入の増加を図る。				

総合評価	中間評価	年間評価	平成29年度	平成28年度
	A	A	A	A